

大分県広域景観シンポジウム (別府湾エリア)

～住む人・訪れる人の心に残り続ける景観づくり～

参加
無料

2026年

2/14(土)

13:30-16:00
(開場 13:00)

大分県庁舎新館

133会議室

(大分市大手町3丁目1番1号)

内 容

広域景観の保全・形成について
活動事例発表
パネルディスカッション

申 込 方 法



大分県 土木建築部 都市・まちづくり
推進課まで、左のQRコードから必要
事項をご連絡ください。

パネルディスカッション

パネリスト

大分ウォーターフロント研究会
常務理事 橋本 均 氏



(株) マリーンパレス代表取締役社長として水族館「う
みたまご」を経営。別府湾を背景にして、動物と人との
ふれあいを重視した独自の事業コンセプトで、日本で最
もユニークな水族館づくりを進めてきた。大分経済同友
会副代表幹事として地方創生に携わり、観光施設連絡協
議会会長として地域観光の振興にも尽力している。

道守大分会議
事務局長 木ノ下 結理 氏



安全で使いやすいみち、美しく楽しいみち、歴史や
文化を継承するみちを守り育てるために「道守」活
動を行っている。観光等で大分を訪れるお客さまに
向けた「おもてなし」の一環として景観美化活動を
企画するなど、景観形成・環境保全活動に取り組ん
でいる。

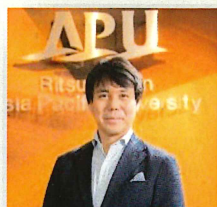
大分県景観アドバイザー
日本文理大学工学部建築学科
教授 近藤 正一 氏



社会開発工学・建築計画学の観点から、特にインテリ
ア学分野での教育研究活動を長年にわたって実践し、
学生とともにデザインによる地域創生活動に幅広く取
り組んできた。現在は、大分県建築士会副会長、日本
インテリア学会九州支部長などを務めており、各地で
都市計画、建築審査、景観計画の策定と審議、歴史的
建造物の保存活用等に携わっている。

コーディネーター

立命館アジア太平洋大学 (APU)
サステナビリティ観光学部
教授・副学部長 久保 隆行 氏



博士(経済学)、修士(建築学)、一級建築士。都市開発、都市計画、都市経済、都市政策を
専門とし、都市のグローバル競争力と持続可能な発展をテーマに、国内外で幅広い実務・研究
経験を有する。APUでは、「都市デザイン」、「観光地開発」などの講義を担当し、別府・大分
地域の景観を含む将来像について学生たちと議論を深めている。